

## 検査・輸血細胞治療部

Clinical Laboratory and Transfusion Medicine & Cell Therapy Center

部長（併 教授）	北島 勲	Isao Kitajima
副部長（併 准教授）	仁井見英樹	Hideki Niimi
副部長（講師）	安村 敏	Satoshi Yasumura
助 教	原田 健右	Kenu Harada
医 師	吉田 聡	Satoshi Yoshida
臨床検査技師長	上野 智浩	Tomohiro Ueno
副臨床検査技師長	桑原 卓美	Takumi Kuwabara
副臨床検査技師長	川島 猛志	Takeshi Kawashima
副臨床検査技師長	道野 淳子	Junko Michino
副臨床検査技師長	横田 綾	Aya Yokota
主任臨床検査技師	坂本 純子	Junko Sakamoto
主任臨床検査技師	角田 美鈴	Misuzu Kakuda
主任臨床検査技師	細谷 孝子	Takako Hosoya
主任臨床検査技師	多賀由紀子	Yukiko Taga
臨床検査技師	佐竹伊津子	Itsuko Satake
臨床検査技師	中出 祥代	Sachiyo Nakade
臨床検査技師	内山 賢子	Yoshiko Uchiyama
臨床検査技師	成瀬 里恵	Rie Naruse
臨床検査技師	梅野 詳子	Syoko Umeno
臨床検査技師	上野 由美	Yumi Ueno
臨床検査技師	片沼 晶子	Akiko Katanuma
臨床検査技師	森田 未香	Mika Morita
臨床検査技師	塩崎 真弓	Mayumi Shiozaki
臨床検査技師	尾川 智美	Tomomi Ogawa
臨床検査技師	富山 隆介	Ryusuke Tomiyama
臨床検査技師	吉田 隼太	Hayata Yoshida
臨床検査技師	大槻 晋也	Shinya Otsuki
臨床検査技師	杉江 奈々	Nana Sugie
臨床検査技師	関口 敬文	Takafumi Sekiguchi
臨床検査技師	杉江 和茂	Kazushige Sugie
臨床検査技師	大角 友紀	Yuuki Ogaku
臨床検査技師	氏原 康裕	Yasuhiro Ujihara
臨床検査技師	齋藤 晶子	Akiko Saitou
臨床検査技師	新保 智子	Tomoko Shinbo
臨床検査技師	近藤 実咲	Misaki Kondou
臨床検査技師	上野 綾夏	Ayaka Ueno
臨床検査技師	松永 楓	Kaede Matsunaga
看護師	山本由加里	Yukari Yamamoto

### ◆ 著 書

- 1) 北島勲. 腎と透析 ベッドサイド検査事典. 東京：東京医学社；2018. フィブリノゲン、可溶性フィブリン、可溶性フィブリンモノマー複合体、フィブリン／フィブリノゲン分解産物、D ダイマー；p. 216-9.
- 2) 安村敏. 輸血学. 改訂第4版. 東京：中外医学社；2018 Oct. 血液製剤の適正使用. アルブミン；p. 872-80.

## ◆ 原 著

- 1) Ihara H, Kiuchi S, Ishige T, Nishimura M, Matsushita K, Satoh M, Nomura F, Yamashita M, Kitajima I, Tsugawa N, Okano T, Hirota K, Miura M, Totani M, Hashizume N. Surveillance evaluation of the standardization of assay values for serum total 25-hydroxyvitamin D concentration in Japan. *Ann Clin Biochem.* 2018 Jan 1: 4563218765570. DOI: 10.1177/0004563218765570.
- 2) Yoneda N, Yoneda S, Niimi H, Ito M, Fukuta K, Ueno T, Ito MK, Shiozaki A, Kigawa M, Kitajima I, Saito S. Sludge reflects intra-amniotic inflammation with or without microorganisms. *Am J Reprod Immunol.* 2018 Feb; 79(2). DOI: 10.1111/aji.12807.
- 3) Yoneda S, Yoneda N, Shiozaki A, Yoshino O, Ueno T, Niimi H, Kitajima I, Tamura K, Kawasaki Y, Makimoto M, Yoshida T, Saito S. 1:17OHP-C in patients with spontaneous preterm labor and intact membranes: is there an effect according to the presence of intra-amniotic inflammation?. *Am J Reprod Immunol.* 2018 Apr 30: e12867. DOI: 10.1111/aji.12867.
- 4) Torai R, Makino T, Mizawa M, Hayashi M, Furukawa F, Niimi H, Shimizu T. Recurrent deep vein thrombosis with a protein S Tokushima mutation. *British Journal of Dermatolog.* 2018; 178(1): e7-8. DOI: 10.1111/bjd.15700.
- 5) Kawaguchi Y, Kitajima I, Nakano M, Yasuda T, Seki S, Suzuki K, Yahara Y, Makino H, Ujihara Y, Ueno T, Kimura T. Increase of the serum FGF-23 in ossification of the posterior longitudinal ligament. *Global Spine J.* 2018. DOI: 10.1177/2192568218801015.
- 6) 宮腰晃央, 仁井見英樹, 上野智浩, 柳沢秀一郎, 北島勲, 林篤志. Tm mapping法による細菌性眼内炎起炎菌の迅速同定法. *日本眼科学会雑誌.* 2018 ; 128(8) : 580-5.
- 7) Tajiri K, Tokimitsu Y, Ito H, Atarashi Y, Kawai K, Minemura M, Yasumura S, Takahara T, Shimizu Y, Sugiyama T. Survival Benefit of Tolvaptan for Refractory Ascites in Patients with Advanced Cirrhosis. *Dig Dis.* 2018; 36(4): 314-21. doi: 10.1159/000489258. Epub 2018 May 31.
- 8) Tajiri K, Futsukaichi Y, Kobayashi S, Yasumura S, Takahara T, Minemura M, Sugiyama T. L-Carnitine for the Treatment of Overt Hepatic Encephalopathy in Patients with Advanced Liver Cirrhosis. *J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo).* 2018; 64(5): 321-8. doi: 10.3177/jnsv.64.321.
- 9) 安村 敏, 松本雅則, 牧野茂義, 紀野修一, 田中朝志, 河野武弘, 野崎昭人, 松崎浩史, 米村雄士, 松下 正, 日本輸血・細胞治療学会「ガイドライン委員会」. 科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン 第2版. *日輸血細胞治療会誌.* 2018 Dec ; 64(6) : 700-17.
- 10) Sato S, Aoyama T, Uejima Y, Furuichi M, Suganuma E, Takano T, Ikeda M, Mizoguchi M, Okugawa S, Moriya K, Niimi H, Kitajima I, Kawashima H, Kawano Y. Pyogenic liver abscess due to hypervirulent *Klebsiella pneumoniae* in a 14-year-old boy. *J Infect Chemother.* 2018 Aug; 18: 30212-5. DOI: 10.1016/j.jiac.2018. 07.00.

## ◆ 症例報告

- 1) Akashi M, Tajiri K, Wada A, Tsuneyama K, Kawai K, Yasumura S, Minemura M, Takahara T, Sugiyama T. A Patient with Non-alcoholic Steatohepatitis Complicated by Multiple Myeloma. *Intern Med.* 2018 Jul 15; 57(14): 2013-8. doi: 10.2169/internalmedicine.0092-17. Epub 2018 Feb 28.
- 2) Arita K, Niimi H, Yamagishi N, Ueno T, Kitajima I, Sugiyama T. Factor X heterozygous mutation in a patient with potential risk of bleeding. *Medicine (IF=1.803).* 2018 Jun; 97(23): e10950. DOI: 10.1097/MD.
- 3) Futsukaichi Y, Tajiri K, Kobayashi S, Nagata K, Yasumura S, Takahara T, Minemura M, Yasuda I. Combined hepatocellular-cholangiocarcinoma successfully treated with sorafenib: case report and review of the literature. *Clin J Gastroenterol.* 2018 Oct 29. doi: 10.1007/s12328-018-0918-5. [Epub ahead of print]

## ◆ 総 説

- 1) 仁井見英樹. Melting Temperature (Tm) mappnig 法. 新たな敗血症起炎菌迅速同定法. *日本臨床検査医学会誌.* 2018 ; 66(3) : 267-74.
- 2) 北島勲. FDP・DD(p-XDP)・e-XDP. *日本血栓止血学会誌.* 2018 ; 29(6) : 569-72.
- 3) 渭原博, 木内幸子, 西村基, 野村文夫, 山下峰, 北島勲, 津川尚子, 岡野登志夫, 廣田晃一, 三浦雅一, 戸谷誠之, 橋詰直孝, 伊藤昭三, 登勉, 長村洋一, 石橋みどり, 前川真人, 青木芳和, 大橋鉦二, 大田好次. 自動分析法による血清総 25 ヒドロキシビタミン D 測定値の標準化に関する現状調査. *臨床化学.* 2018 ; 47 : 413-23.

◆ 学会報告

- 1) Niimi H, Higashi Y, Ueno T, Mori M, Yamamoto Y, Saito S, Kitajima I. Novel rapid quantification method of bacteria in a septic blood sample can produce an effective biomarker for monitoring patient care. 70th AACC Annual Scientific Meeting & Clinical Lab Expo; 2018 Aug 1; Chicago.
- 2) 関口敬文, 杉江和茂, 森田未香, 坂本純子, 上野智浩, 川筋仁史, 酒巻一平, 山本善裕, 北島勲. 胸水培養の WYO- $\alpha$  寒天培地追加が早期診断に有用であったレジオネラ症の 1 例. 第 29 回日本臨床微生物学会総会・学術集会; 2018 Feb 9; 岐阜.
- 3) 杉江奈々, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. ポリープ切除術後に止血困難を来した先天性第 X 因子欠乏症ヘテロ接合体の 1 例. 第 57 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会. 第 336 回日本臨床化学会東海北陸支部例会連合大会; 2018 Mar 11; 金沢.
- 4) 米村雄士, 岡崎 仁, 池田敏之, 牧野茂義, 大阪顯通, 古川良尚, 安村 敏, 田中朝志, 藤井康彦, 北澤淳一, 松岡佐保子. シンポジウム 貯血式自己血輸血による副作用の現状-10 施設からの報告-. 第 31 回自己血輸血学会学術総会; 2018 Mar 9-10; 大阪.
- 5) 島 京子, 安村 敏, 山本由加里, 内山恵美. 若年者 100 名の自己血輸血状況. 第 31 回自己血輸血学会学術総会; 2018 Mar 9-10; 大阪.
- 6) 吉田隼太, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 赤血球抗原情報検索システムを導入して. 第 57 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会. 第 336 回日本臨床化学会東海北陸支部例会連合大会; 2018 Mar 11; 金沢.
- 7) 吉田隼太, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 当院における異型輸血の状況について. 第 67 回日本医学検査学会; 2018 May 12-13; 静岡.
- 8) 道野淳子. 輸血細胞治療フォーラム 輸血検査室における ISO15189 認定取得の意義. 第 67 回日本医学検査学会; 2018 May 12-13; 静岡.
- 9) 土岐善紀, 嶋田喜文, 瀬川正孝, 寺崎 靖, 本間崇浩, 山本 優, 安村 敏. シンポジウム 呼吸器外科手術における自己フィブリン糊の使用成績. 第 66 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2018 May 24-26; 宇都宮.
- 10) 安村 敏. シンポジウム 自己血輸血の実施指針の改定について. 第 66 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2018 May 24-26; 宇都宮.
- 11) 道野淳子. サテライトセミナー 血液型検査の異常反応とその対応について (症例を中心に). 第 66 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2018 May 24-26; 宇都宮.
- 12) 富山隆介, 安村 敏, 大槻晋也, 吉田隼太, 佐竹伊津子, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. 外来患者において輸血手帳の運用による安全な輸血への取り組み. 第 66 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2018 May 24-26; 宇都宮.
- 13) 大槻晋也, 安村 敏, 吉田隼太, 富山隆介, 佐竹伊津子, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. RhD 陰性患者への不適合輸血の対応について. 第 66 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2018 May 24-26; 宇都宮.
- 14) 仁井見英樹, 山本善裕, 北島勲. 敗血症起炎菌の新たな ATP 測定技術を基盤とした、迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 92 回日本感染症学会学術講演会; 2018 Jun 2; 岡山.
- 15) 仁井見英樹, 東祥嗣, 山本善裕, 北島勲. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする起炎菌迅速同定・定量検査法. 第 92 回日本感染症学会学術講演会; 2018 Jun 2; 岡山.
- 16) 齋藤晶子, 杉江奈々, 富山隆介, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島勲. QProbe 法によるプロテイン S 徳島スクリーニング検査法開発とその臨床応用. 第 40 回日本血栓止血学会学術集会; 2018 Jun 28-30; 札幌.
- 17) 杉江奈々, 齋藤晶子, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 先天性血液凝固異常症に対する迅速・簡便・安価な遺伝子変異スクリーニング法の検討. 第 40 回 日本血栓止血学会学術集会; 2018 Jun 30; 札幌.
- 18) 仁井見英樹, 杉江和茂, 松井篤, 上野智浩, 内保裕一, 石丸真子, 野田英, 北島勲. 敗血症起炎菌の新たな ATP 測定技術を基盤とした迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 30 回臨床微生物迅速診断研究会; 2018 Jun 30; 天理.
- 19) 石丸真子, 内保裕一, 野田英之, 杉江和, 松井篤, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 敗血症起炎菌の ATP 測定による迅速薬剤感受性試験法の感度検討. 第 30 回臨床微生物迅速診断研究; 2018 Jun 30; 天理.
- 20) 安村 敏. シンポジウム エビデンスに基づいたアルブミン製剤の適正使用について. 日本外科代謝栄養学会第 55 回学術集会; 2018 Jul 5-6; 大阪.
- 21) 仁井見英樹, 東祥嗣, 酒巻一平, 若杉雅浩, 山本善裕, 北島勲. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする 起炎菌

迅速同定・定量検査法の開発. 第 25 回日本遺伝子診療学会大会 ; 2018 Jul 13 ; 伊勢.

- 22) 関根道和, 三原弘, 石木学, 廣川慎一郎, 北島勲. 学士編入学制度における IR (Institutional Research) を活用した意志決定支援. 第 50 回日本医学教育学会大会 ; 2018 Aug 3 ; 東京.
- 23) 三原弘, 石木学, 廣川慎一郎, 関根道和, 北島勲. 医学生同士で一連の診療を練習する学習コンテンツ作成の試み. 第 50 回日本医学教育学会大会 ; 2018 Aug 3 ; 東京.
- 24) 三原弘, 石木学, 廣川慎一郎, 関根道和, 北島勲. Moodle3 と携帯端末を用いた少人数教職員による TBL の実践. 第 50 回日本医学教育学会大会 ; 2018 Aug 3 ; 東京.
- 25) 石木学, 三原弘, 廣川慎一郎, 関根道和, 北島勲. ARCS モデルに基づいた授業アンケートの分類と満足度との比較検討を用いた授業改善方策の検討. 第 50 回日本医学教育学会大会 ; 2018 Aug 3 ; 東京.
- 26) 関根道和, 三原弘, 石木学, 廣川慎一郎, 北島勲. 学士編入学制度に関する IR (Institutional Research) を活用した意志決定支援. 第 50 回日本医学教育学会大会 ; 2018 Aug 3 ; 東京.
- 27) 齋藤晶子, 杉江奈々, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島勲. QProb 法によるプロテイン S 徳島簡易スクリーニング検査法の構築と臨床検討. 第 58 回日本臨床化学会年次学術集会 ; 2018 Aug 24 ; 名古屋.
- 28) 杉江奈々, 齋藤晶子, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 先天性血液凝固異常症に対する CHIPS 法導入による検査効率化. 第 58 回日本臨床化学会年次学術集会 ; 2018 Aug 25 ; 名古屋.
- 29) 北島勲. トロンビン制御機構における臨床検査の重要性. 第 58 回日本臨床化学会年次学術集会サテライトシンポジウム ; 2018 Aug 25 ; 名古屋.
- 30) 原田健右, 岩泉守哉, 高道小百合, 服部光. RCPC 体重減少、右下肢痛を呈した 80 代女性症例. 第 58 回日本臨床化学会学術集会 ; 2018 Aug 26 ; 名古屋.
- 31) 齋藤晶子, 杉江奈々, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島勲. QProbe 法によるプロテイン S 徳島簡易スクリーニング検査法の構築と臨床検討. 第 58 回日本臨床化学会年次学術集会 ; 2018 Aug 24-26 ; 名古屋.
- 32) 仁井見英樹. 感染症における新たな迅速検査技術の開発. 日本赤十字社 第 31 回学術講演会 (中央血液研究所主催) ; 2018 Aug 28 ; 東京.
- 33) 塩崎真弓, 成瀬里恵, 内山賢子, 角田美鈴, 横田綾, 上野智浩, 原田健右, 秋岡直樹, 北島勲. 内頸動脈巨大仮性動脈瘤に対する治療効果判定に頸動脈エコーが有効だった一例. 第 43 回北陸臨床病理集談会 第 26 回北陸病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 34) 大槻晋也, 安村敏, 道野淳子, 中出祥子, 佐竹伊津子, 富山隆介, 吉田隼太, 山本由加里, 上野智浩, 北島勲. 輸血後血液製剤のバッグ回収を用いた適正使用向上の取り組み. 第 26 回北陸臨床病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 35) 吉田聡, 原田健右, 北島勲, 齋藤勝彦. R-CPC 心不全悪化で紹介された 65 歳男性. 第 26 回北陸臨床病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 36) 杉江和茂, 松井篤, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 敗血症起炎菌の新たな ATP 測定技術を基盤とした迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 26 回北陸臨床病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 37) 大槻晋也, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 不完全一致配列の線上長鎖プローブを用いた改良 Tm mapping 法. 第 26 回北陸臨床病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 38) 仁井見英樹, 東祥嗣, 宮腰晃央, 上野智浩, 齋藤滋, 山本善裕, 北島勲. 菌数を敗血症の新たなバイオマーカーとする起炎菌迅速同定・定量検査法. 第 26 回北陸臨床病理集談会セミナー ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 39) 森田未香, 杉江和茂, 関口敬文, 坂本純子, 上野智浩, 北島勲, 川筋仁史, 酒巻一平, 山本善裕. 気管内吸引物の Gram 染色所見から抗酸菌を疑い、新生児先天性結核と診断された 1 症例. 第 43 回北陸臨床病理集談会 ; 2018 Sep 1 ; 富山.
- 40) 杉江奈々, 齋藤晶子, 富山隆介, 上野智浩, 原田健右, 仁井見英樹, 北島勲. プロテイン S 徳島変異検出におけるプロテイン S 比活性判定基準の検証. 日本臨床検査自動化学会第 50 回大会 ; 2018 Oct 13 ; 神戸.
- 41) 大槻晋也, 安村敏, 吉田隼太, 富山隆介, 佐竹伊津子, 中出祥代, 道野淳子, 山本由加里, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上純, 北島勲. 輸血後血液製剤のバッグ回収を用いた適正使用向上の取り組み. 第 30 回北陸病理集談会 ; 2018 Oct 20 ; 金沢.
- 42) 大槻晋也, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 不完全一致配列の線上長鎖ロングプローブを用いた新たな TM mapping 法の開発. 第 30 回北陸病理集談会 ; 2018 Oct 20 ; 金沢.
- 43) 安村敏. シンポジウム エビデンスに基づいたアルブミン製剤の使用について. 日本臨床麻酔学会第 38 回大会 ; 2018 Nov 1-2 ; 北九州.

- 44) 山本由加里. シンポジウム「輸血の副作用、発信は看護師から!」. 第 36 回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2018 Nov 10; 富山.
- 45) 吉田隼太, 安村敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 道野淳子, 山本由加里, 在田幸太郎, 村上純, 和田暁法, 北島勲. 時間外における産科危機的出血の 1 例. 第 36 回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2018 Nov 10; 富山.
- 46) 道野淳子, 安村敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 吉田隼太, 山本由加里, 在田幸太郎, 村上純, 和田暁法, 北島勲. reference laboratory としての腎移植・輸血検査の現状. 第 36 回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2018 Nov 10; 富山.
- 47) 齋藤晶子, 原田健右, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. QProb 法によるプロテイン S 徳島簡易スクリーニング法の構築と臨床的有用性の検討. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 48) 上野智浩, 仁井見英樹, 東祥嗣, 山本善裕, 北島勲. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする起炎菌迅速同定・定量検査法の開発. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 49) 杉江和茂, 仁井見英樹, 上野智浩, 北島勲. 新たな ATP 測定技術を基盤とした、迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 50) 原田健右, 杉江奈々, 齋藤晶子, 仁井見英樹, 上野智浩, 北島勲. 卒前臨床実習におけるプロテイン S 変異スクリーニング検査を利用した遺伝医学教育の試み. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 51) 富山隆介, 安村 敏, 大槻晋也, 吉田隼太, 佐竹伊津子, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. 当院における輸血チーム医療による安全で適正な輸血療法への取り組み. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 52) 大槻晋也, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. 不完全一致配列の線上長鎖プローブを用いた改良 TM mapping 法. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 53) 杉江和茂, 仁井見英樹, 上野智浩, 北島勲. 敗血症起炎菌の新たな ATP 測定技術を基盤とした、迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 16; 東京.
- 54) 原田健右, 齋藤晶子, 高杉宗孝, 苗鉄軍, 上野智浩, 北島勲. RH-PAT の短所の克服を目指した全自動血管内皮機能検査機器の開発. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 17; 東京.
- 55) 原田健右, 杉江奈々, 齋藤晶子, 仁井見英樹, 北島勲. 卒前臨床実習におけるプロテイン S 変異スクリーニング検査を利用した遺伝医学教育の試み. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 17; 東京.
- 56) 仁井見英樹, 東祥嗣, 山本善裕, 北島勲. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする起炎菌迅速検査法. 第 88 回日本感染症学会西日本地方会学術集会; 2018 Nov 17; 鹿児島.
- 57) 仁井見英樹, 山本善裕, 北島勲. 敗血症起炎菌の新たな ATP 測定技術による迅速な薬剤感受性試験法の開発. 第 88 回日本感染症学会西日本地方会学術集会; 2018 Nov 17; 鹿児島.
- 58) 仁井見英樹, 北島勲, 安井治. 菌数をバイオマーカーとする、新規起炎菌迅速同定・定量システム. AMED 産学連携医療イノベーション創出プログラム (ACT-M/MS). 第 1 回成果発表会 (BioJapan2018); 2018 Oct 12; 横浜.
- 59) 杉江奈々, 在田幸太郎, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 術後止血困難を来した先天性第 X 因子欠乏症ヘテロ接合型の 1 例. 第 65 回日本臨床検査医学会学術集会; 2018 Nov 17; 東京.

◆ 特 許

- 1) 東祥嗣, 仁井見英樹, 北島勲, inventors; 富山大学, assignee. 不完全なマッチプローブを用いたカンジダ菌の迅速同定法. 国内特願 2018-061350. 国際特許出願 PCT-TU32-118. 2018 Mar 28.
- 2) 仁井見英樹, 大槻賢也, 北島勲, inventors; 富山大学, assignee. 改良 Tm マッピング法. 国際特許出願 PTC/JP2018/23382. 2018 Jun 20.
- 3) 仁井見英樹, 杉江和茂, 北島勲, inventors; 富山大学, assignee. 血液検体の前処理方法. 国際特許出願 PTC/JP2018/23388. 2018 Jun 20.
- 4) 仁井見英樹, 北島勲, 宮腰晃央, 東祥嗣, inventors; 富山大学・三井化学 (株), assignee. 検体中の細菌数の定量方法. 国際特許出願 PCT/JP2018/023597. 2018 Mar 28.

◆ その他

- 1) 島 京子. シンポジウム 臨床輸血看護師として果たすべきこと. 平成 29 年度赤十字血液シンポジウム; 2018 Jan 14; 名古屋.

- 2) 北島勲. 臨床検査精度管理法改正と国際化への対応. 富山県臨床検査精度管理調査結果報告書. 2018 Jan 30.
- 3) 吉田隼太, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 緊急輸血が必要な患者で輸血に苦慮した2症例. 平成29年度富山・石川合同輸血検査研究会; 2018 Feb 11; 富山.
- 4) 大槻晋也, 安村 敏, 吉田隼太, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 異型輸血後の不適合輸血の対応について. 平成29年度富山・石川合同輸血検査研究会; 2018 Feb 11; 富山.
- 5) 仁井見英樹. 感染症における新たな迅速検査技術の開発. 平成29年度ファーマ・メディカルエンジニア (PME) 養成プログラムと生命融合科学教育部の共催シンポジウム; 2018 Feb 13; 富山.
- 6) 安村 敏. 輸血のリスクと緊急輸血. 富山県合同輸血療法委員会認定看護師スキルアップ研修会; 2018 Feb 17; 富山.
- 7) 杉江奈々, 斉藤晶子, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島勲. 先天性プロテイン S 欠乏症に対する迅速・簡便な遺伝子変異スクリーニング法 (CHIPS 法) の検討. 第18回 TTM フォーラム学術集会; 2018 Mar 3; 東京.
- 8) 安村敏. 輸血療法の考え方と内科の輸血. 第20回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会; 2018 Mar 8; 大阪.
- 9) 北島勲. 地域医療総合支援学講座の役割と期待. 平成29年度地域医療総合支援学講座活動報告書. 2018 May.
- 10) 北島勲. Reverse Clinicopathological Conference (R-CPC) 入門. 第26回北陸臨床病理集談会; 2018 Sep 1; 富山.
- 11) 北島勲. 本物を見極める眼. モダンメディア 750号記念随筆集. 2018: 80.
- 12) 北島勲. 富山大学と医学部の新しい教育方針 (3 ポリシー) の改訂版. 富山大学医学部後援会会報. 2018; 53: 2.
- 13) 北島勲. 教養教育元年. 富山大学医学部後援会会報. 2018; 54: 2.
- 14) 北島勲. 本学医学教育改善のため医学教育分野別評価を受審して思うこと. 同窓会員の皆様へのお願い. 富山大学医学部同窓会報. 2018; 27: 9-10.
- 15) 北島勲. 巻頭言. 平成29年度早期介護体験実習報告書. 2018: 1.
- 16) 仁井見英樹. 遺伝子診療部について. 富山大学医学部同窓会報 27. 2018: 16.
- 17) 坂本純子. ASTの取り組み～検査技師の立場から～報告. 国公立大学附属病院感染対策協議会ブロック別研修会 (東海・北陸地区); 2018 Jul 5; 津.
- 18) 安村敏. アルブミン製剤の有用性と適正使用. 中東遠地区 血液製剤使用指針セミナー; 2018 Jul 20; 掛川.
- 19) 安村敏. エビデンスに基づいたアルブミン製剤の適正使用について. アルブミン WEB 講演会; 2018 Jul 25; 東京.
- 20) 北島勲. 血管系疾患未病を検出できる全自動血管内皮機能検査デバイスの開発. 第39回和漢医薬総合研究所特別セミナー; 2018 Oct 2; 富山.
- 21) 安村敏. 輸血療法の考え方と内科の輸血. 第21回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会; 2018 Oct 26; 東京.
- 22) 安村敏. アルブミン製剤の使用エビデンスについて. 平成30年度富山県麻酔科医会研究会; 2018 Nov 16; 富山.
- 23) 森田未香. 微生物部門企画『どうしてる? 抗菌薬適正使用支援チーム (Antimicrobial Stewardship Team : AST)』. 第57回中部圏支部医学検査学会; 2018 Nov 25; 津.
- 24) 新保智子. 臨床血液・輸血細胞治療部門企画『業務のパラダイムシフト』. 第57回中部圏支部医学検査学会; 2018 Nov 25; 津.
- 25) 上野智浩. 新たな起炎菌迅速同定検査システムの開発と今後の動向について. 愛知県臨床検査技師会 遺伝子染色体検査研究班 講演会; 2018 Dec 8; 名古屋.